

第29回

横浜開港祭

5月29日(土)・30日(日)
6月2日(水)「横浜開港記念日」

「Thanks to the Port」「開港を祝い、港に感謝しよう」

神奈川
新 THE KANAGAWA
聞



私たちが
サポートします
横浜開港祭親善大使

キャンペーンからファイナルまで開港祭を支える横浜開港祭親善大使。今年は70人以上の横浜市民の応募の中から12人の親善大使が選ばれました。

市民がつくる開港祭



ポスター作者
学校法人 岩崎学園 横浜デジタルアーツ専門学校
早川 英邦さん

テーマは未来

「今回のポスターを描くに当たって、テーマにしたのは「未来」です。歴史ある行事なのでこのようなテーマにするのは迷いましたが、港の発展の期待を込めて、あえて伝統と離れた今時なテイストのCGにしてみました。涼しい青にこれからの可能性を感じてもらえたらうれしいです」



横浜の発展を助けてきた港の誕生を祝う「第29回横浜開港祭」がきょう開幕。29日、30日の週末と6月2日開港記念日の3日間にわたって開催されます。ファイナルを飾る約3000発の花火とともに開港を盛大に祝いましょう。主催は横浜開港祭協議会（横浜市、横浜商工会議所、新横浜観光コンベンション・ビューロー、横浜青年会連合会）。今年は「Thanks to the Port」「開港を祝い、港に感謝しよう」をコンセプトに、サブコンセプトとして「市民の新たな夢へ向けて出港！そして未来に輝く子どもたちのために」を掲げ、みどりみらい臨港パークをメイン会場にしてイベントが開催されます。体験クルージングなどのマリンスポーツのほか、子どもたちに向けた環境スクール「エコキッズパーク」、横浜を代表するスイーツを市民の投票で決める「YOKOHAMA スウィーツパラダイス」などが新たに登場します。市民1000人の大会場「横浜銀行ドリーム オブ ハーモニー」など市民参加のイベントの数々を横浜開港祭親善大使の案内で紹介します。



横浜開港祭
きょう開幕

2日 20:20～21:00

★臨港パーク前臨海沖上・メインステージ前

ビームベクター in ハーバー

光と音と水のファンタジー

光と音と水が織りなすファンタジー。夏の訪れを告げる横浜の風物詩となった開港祭の花火がグランドファイナルを飾ります。約3000発の花火が音楽とともに打ち上げられ、色とりどりのレーザービームが交錯して幻想的な空間を演出します。